

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2005-90070

(P2005-90070A)

(43) 公開日 平成17年4月7日(2005.4.7)

(51) Int. Cl.<sup>7</sup>

E04H 6/42

F1

E04H 6/42

テーマコード (参考)

C

審査請求 未請求 請求項の数 2 OL (全3頁)

(21) 出願番号 特願2003-324182 (P2003-324182)  
 (22) 出願日 平成15年9月17日 (2003.9.17)

(71) 出願人 302062724  
 西村 雄治  
 大阪府寝屋川市打上919番地の1 ふぁ  
 みーゆ寝屋川セントラルパーク C-13  
 1  
 (72) 発明者 西村 雄治  
 大阪府寝屋川市打上919番地の1 ふぁ  
 みーゆ寝屋川セントラルパーク C-13  
 1

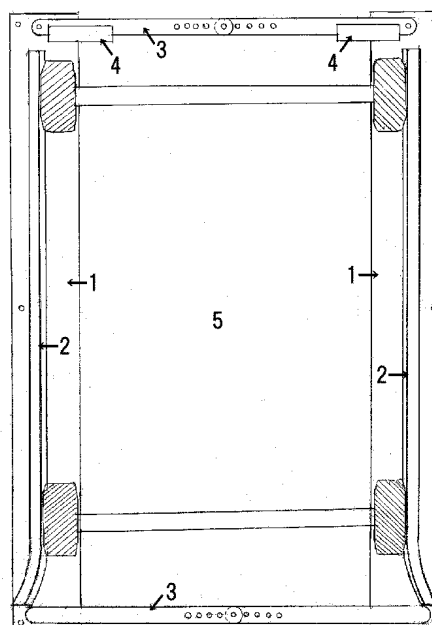
(54) 【発明の名称】 車幅調整機能つきタイヤガイド

## (57) 【要約】

【課題】安全で尚且つ正確に車庫入れができるタイヤガイドを提供する。

【解決手段】床面に滑りの良い材質のタイヤガイドを設置する。タイヤガイド間の幅は幅調整部により車両に合わせることが出来る構造とする。後端部用の幅調整部にはタイヤストッパーを固着し車両を正確な位置に停車できる構造とする。車両進入部付近ではタイヤガイドを外側に折り曲げる事により容易に進入でき正確に車両を所定の駐車位置に誘導できる構造とする。以上の手段により、安全で正確な車庫入れが可能になる。

【選択図】 図1



## 【特許請求の範囲】

## 【請求項 1】

ガレージ床面の、車両タイヤの左右外側面位置部分に、滑りの良い材質のタイヤガイドを固着し、安全で正確な車庫入れを容易にする構造

## 【請求項 2】

タイヤガイドの幅を調節可能とする事で軽自動車から幅広車まで対応できるタイヤガイドの構造

## 【発明の詳細な説明】

## 【技術分野】

## 【0001】

本発明は、車庫や車両を傷付けることなく、安全且つ正確に車庫入れの出来るタイヤガイドに関するものである。

## 【背景技術】

## 【0002】

従来技術は、軽車両から中型車両用の汎用的な製品であり、縞鋼板を折り曲まげて概ねの駐車位置を示すための溝付ガレージが製品化されていたが、本発明と同じ目的を持って製品化されたものは存在しなかった。

## 【特許文献 1】特開 1998 - 102800 号公報

## 【発明の開示】

## 【発明が解決しようとする課題】

## 【0003】

従来の身乗り出して車庫入れするのは、人身に危険が伴いその上不正確であり、ガレージ及び車両を破損する恐れがある。また、個人住宅等の車庫事情に合わせて、簡易に取り付けられ、車幅に合わせて任意の寸法・位置で車庫入れガイドの機能を提供するものは皆無であった。本発明は、上記従来例の欠点を解決するためになされたものであり、狭小な車庫への車庫入れも可能で、運転初心者でも安全で正確な車庫入れができるものである。簡単な構造でかつ低コストなタイヤ誘導ガイドを提供しようとするものである。

## 【課題を解決するための手段】

## 【0004】

床面に滑りのよい材質のタイヤガイドを設置する（図 1、図 2）

## 【0005】

左右のタイヤガイドの幅は調整可能とする（図 1、図 2）

## 【0006】

後端部用の幅調整部にタイヤストッパーを固着する（図 1）

## 【0007】

タイヤガイドの車両進入部付近を外側に折り曲げて車両の両タイヤ外側幅よりも広くする（図 1）

## 【0008】

タイヤガイドの形状は垂直ではなく、タイヤを傷付けぬ範囲で上開きの角度を付ける（図 2）

## 【発明の効果】

## 【0009】

本発明のタイヤガイドは、ガレージの床面にタイヤガイドを取り付けることにより、狭いガレージにも、スムーズ且つ正確に、しかも、ガレージ及び車両を傷付けることなく運転初心者でも車庫入れが出来る。

## 【実施例】

## 【0010】

実施例を図 1、図 2 を用いて説明する。

図 1 は本発明の全体構造および実施例を示すものであり、図 2 は本発明の断面構造を示すものである。

10

20

30

40

50

【0011】

踏み板1とタイヤガイド2は固着されている。

【0012】

後端部用の幅調整部3とタイヤストッパー4は固着されている。

【0013】

左右の固着された踏み板1とタイヤガイド2は幅調整部3により車両の幅に合わせて床面5に設置する。

【0014】

タイヤガイド2は図1に示すように車両進入部付近では外側に曲げる

【0015】

タイヤガイド2の形状は図2に示すようにタイヤを傷付けぬように上開きの角度を付ける

10

【0016】

踏み板1と床面5は踏み板1に設けたボルト穴を利用してアンカーボルト等で固着する。

【図面の簡単な説明】

【0017】

【図1】本発明の正面図である。

【図2】本発明の断面図である。

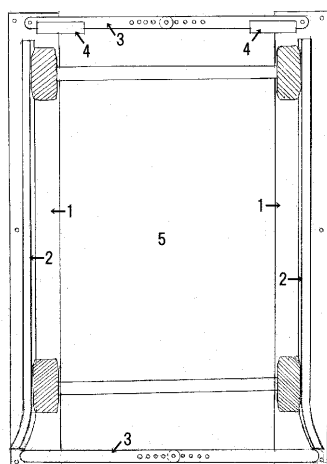
【符号の説明】

【0018】

- 1 踏み板
- 2 タイヤガイド
- 3 幅調整部
- 4 タイヤストッパー
- 5 床面

20

【図1】



【図2】

